

受験資格②で申込する場合の資格確認調査票

氏名 _____

採用選考案内の「3 受験資格」のうち、②で受験申込する場合には、下記の資格要件区分の全てに該当することを必ず確認して下さい。

なお、「資格要件区分 2」の確認にあたっては、以下に示す例示を参考にして下さい。

<要件を満たしている例>

- (1) A大学において教育学を2単位、教育心理学を2単位履修して卒業した人
- (2) A大学大学院において教育学を2単位、教育心理学を2単位履修した人
- (3) A大学大学院において教育学を2単位履修し、B大学大学院において教育心理学を2単位履修した人

<要件を満たしていない例>

- (1) A大学において教育学を2単位履修して卒業して、B大学において教育心理学を2単位履修して卒業した人
- (2) A大学において教育学を2単位履修して卒業し、A大学大学院において教育心理学を2単位履修した人
- (3) A大学において教育学を2単位履修して卒業し、B大学大学院において教育心理学を2単位履修した人
- (4) A大学において教育学を2単位履修して卒業し、B大学において科目等履修生として教育心理学を2単位履修した人

資 格 要 件 区 分		確 認 欄 (自分で確認後○をつけてください)
1	保健師、助産師又は看護師として保健師助産師看護師学校養成所指定規則別表3の専門分野の教育内容（注1）のうちの一つの業務に3年以上従事した（注2）	
2	大学において教育に関する科目（教育の本質・目標、心身の発達と学習の過程、教育の方法・技術及び教科教育法に関する科目）を履修し、合計4単位以上取得して卒業した（平成29年3月卒業見込みを含む）、又は大学院において教育に関する科目を履修し、合計4単位以上取得した（平成29年3月取得見込みを含む）（注3）	

注1 基礎看護学・成人看護学・老年看護学・小児看護学・母性看護学・精神看護学・在宅看護学 を指す。

注2 「3年以上従事」には、当該分野に係る臨床の従事経験をいう。

注3 大学において「教育に関する科目を履修し、合計4単位以上取得して卒業した」の要件を満たすためには、卒業していることが必要となる。そのため、科目等履修生として大学に在籍して、取得した単位では要件を満たさない（大学院の場合はこれを除く）。（上記例示のとおり）

提出資料

- ①本調査票
- ②大学の卒業証明書、卒業見込証明書又は卒業証書の写し
- ③大学又は大学院において「教育に関する科目」の単位を取得したことを証明する書類（単位取得証明書、成績証明書等）
※申込日現在履修中である場合は、単位取得見込証明書等履修中であることが確認できる書類
- ④大学又は大学院において取得した（履修中を含む）「教育に関する科目」の講義内容等を表す書類（シラバス等）
- ⑤大学又は大学院において取得した（履修中を含む）教育に関する科目が、教育職員免許法施行規則第6条「教職に関する科目」に対応することを示す書類

※選考日以降に資格が無いことが判明した場合は、筆記考査及び口述考査の結果に関わらず採用されません。